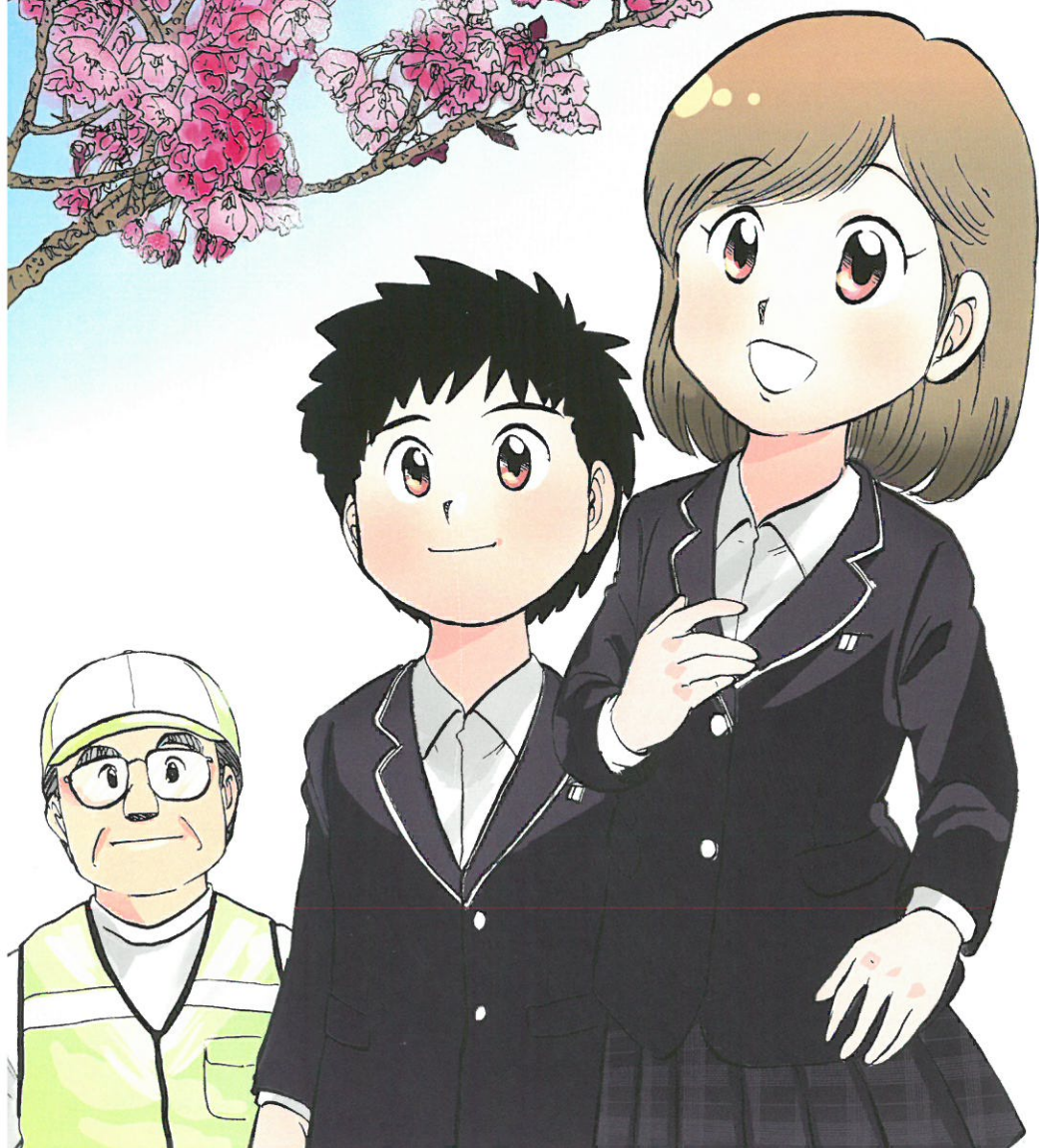


今を生きるきみたちへ

—対馬丸事件を忘れない—



つしままる 対馬丸事件とは

対馬丸というのは、1944年(昭和19年)8月22日にアメリカ軍の潜水艦・ボーフィン号に攻撃されて海に沈められた船の名前です。

そのころ、日本はアメリカを中心とした連合軍と戦争をしていて7月7日にサイパンが敗れ、次は沖繩が危ないと言われて、お年寄りや女性や子ども達を沖繩から避難させることが決まったのです。

対馬丸は5隻の船団を組んで那覇港を出発しましたが、長崎へ向かう途中、鹿児島県の悪石島近くで、ボーフィン号の魚雷にやられ、深い海の底に沈められてしまいました。

対馬丸に乗っていた疎開者は1661名、その半分は学童疎開で皆さんと同じくらいの7才から14・15才の子ども達が大勢乗っていたのです。でも、殆どの人が対馬丸と一緒に沈んでしまいました。亡くなった人は全部で1418名、そのうち学童は775名です。

その子ども達を含む多くの人々は、今もまだその暗くて冷たい海の底に眠っています。

戦争はいつだって、何の罪もない人々や沢山の子ども達までも巻き込んでしまいます。

この悲しみを二度と繰り返さないためには、どうしたらいいでしょうか。



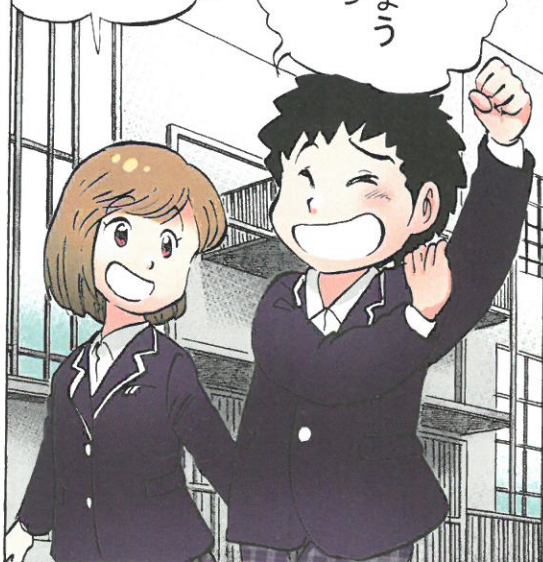
一宮市

あー 入学式
きんちよう
したーっ

まだ自分が
中学生って
ピンときて
ないけどね

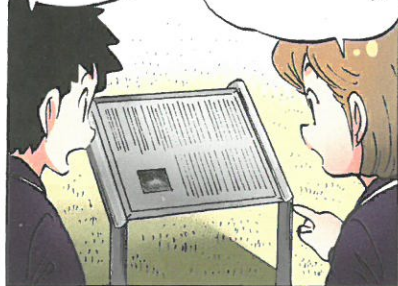
あれ？
ねえ？
見て

ん？



なんだろ
これ？
前から
あつた
かな？

なにか
書いて
ある



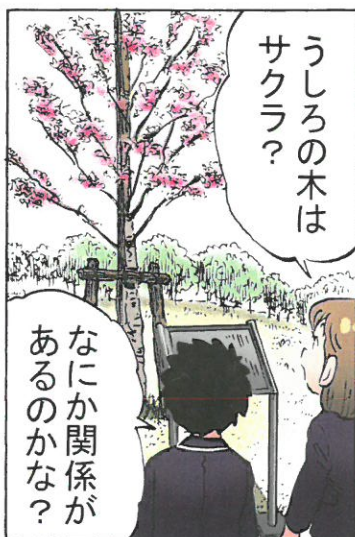
うしろの木は
サクラ？

それは
記念碑と
記念樹だよ

あっ



なにか関係が
あるのかな？





小学校の
登下校では
ずっと
お世話に
なりました



こんにちは
おじさん!

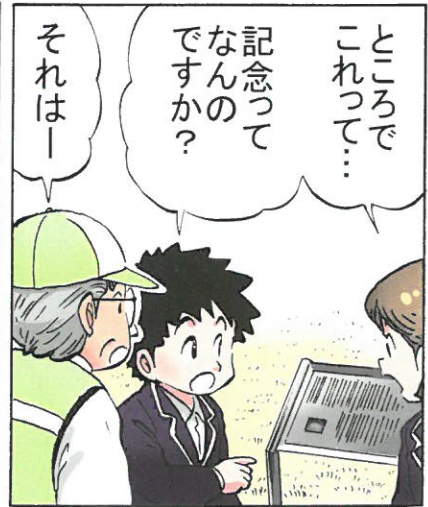
見ちがえ
ちやったよ

二人とも
もう
中学生か



「対馬丸
事件」の
だよ

事件!?



ところで
これって…

記念って
なんの
ですか?

それは—



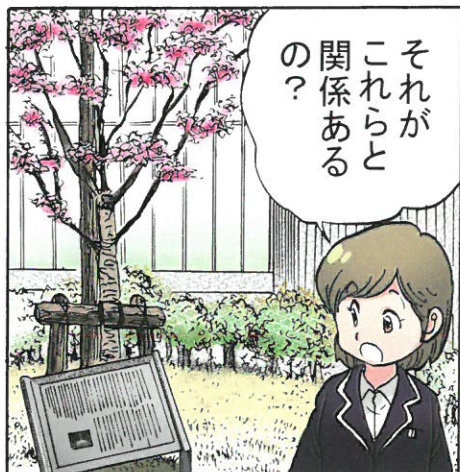
そうだね

こわい
話だい

どんな?



…なんか
こわい話
ですか?

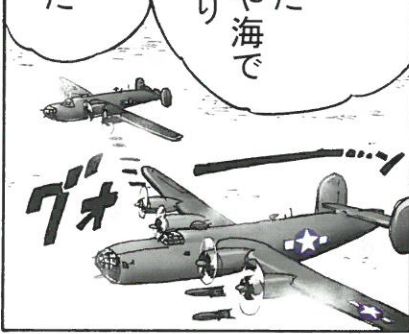


太平洋戦争は
初めの頃こそ
日本軍が
勝っていたが

1944
(昭和19)
年頃には
連合国軍が
ずっと優勢に
なっていた



連合国軍は
日本軍が
占領していた
アジアの島や海で
日本軍を破り
日本本土に
近づいてきた



6月には
沖縄に近い
サイパン島に
攻め込み



7月には
島にいた
日本軍が
全滅した



当時
サイパン島には
多くの日本人が
住んでいて

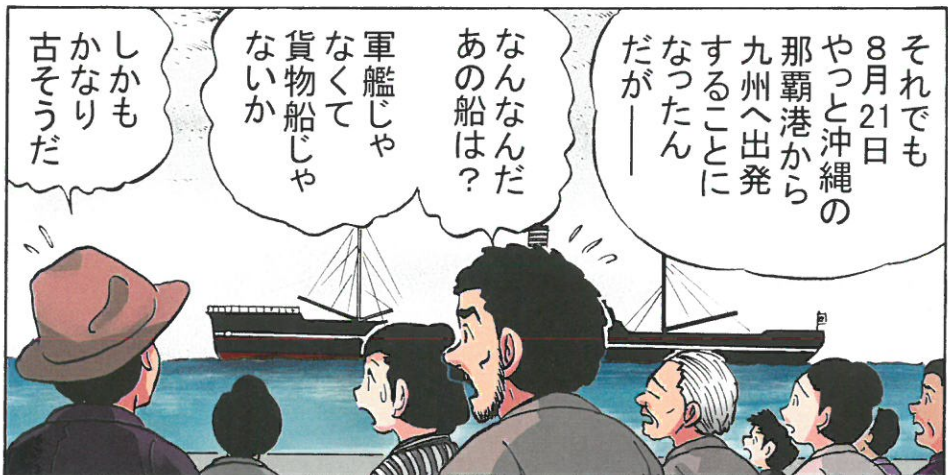
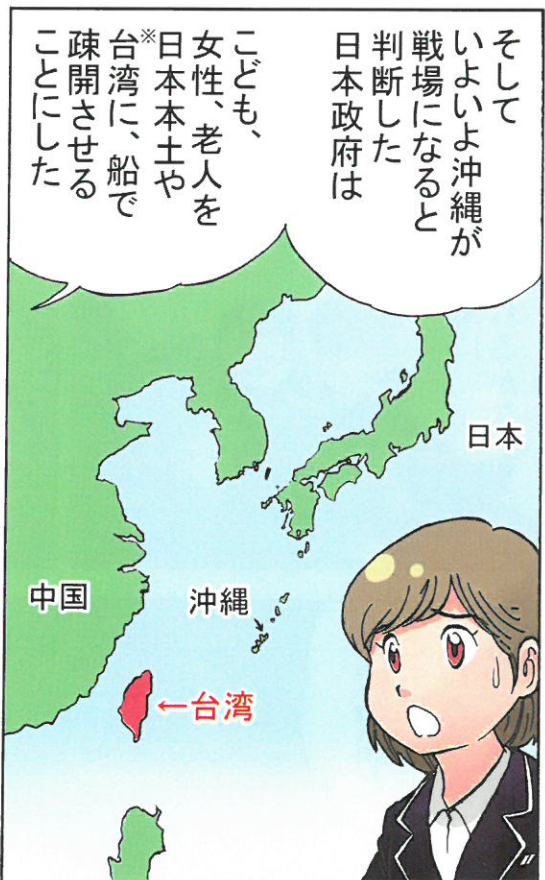
軍人以外でも
約1万人が
戦闘のぎせいに
なった



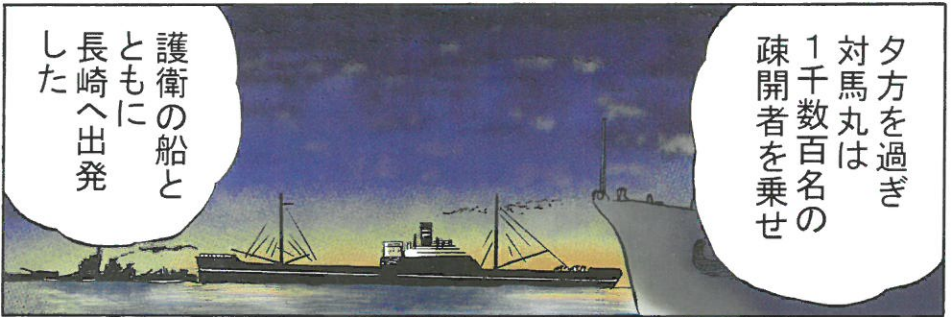
その
ぎせいのうち
約6千人が
沖縄出身者と
見られて
いるんだ

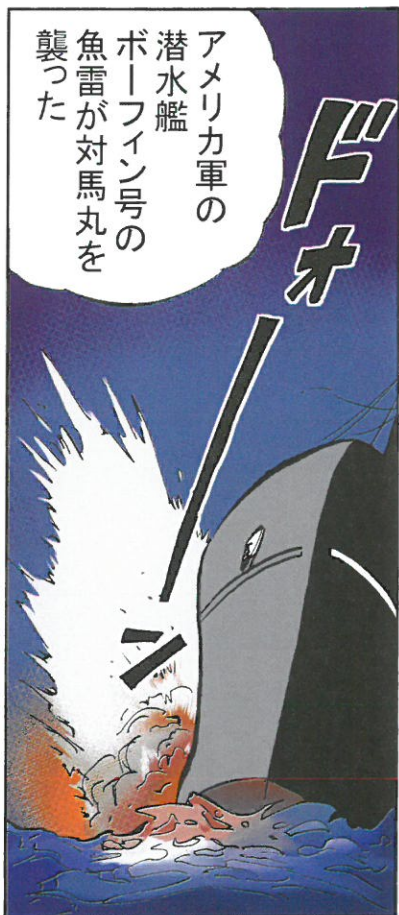
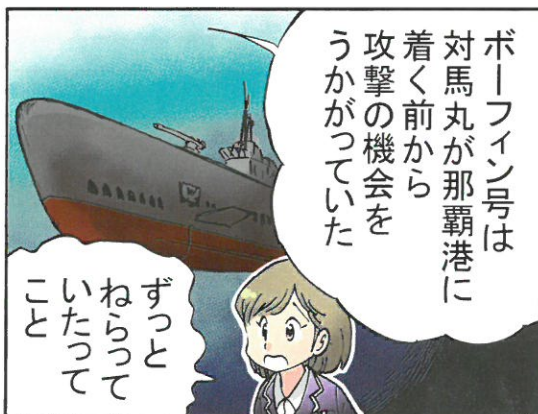
そんな
に…





※ 当時台湾は日本が統治していた。





ほとんどが
船とともに
海の底へ…

脱出できた人も
真夜中の、
しかも台風が
接近中で
波の高い海に
のまれていった

それでも
イカダや
目の前に
浮かぶものに
しがみつき
漂流して



海岸に
たどりついたり
漁船に助け
られたりして

なんとかか
生きのびた
人もいた



腰まで海水に
つかるほど
イカダは
沈んでいた

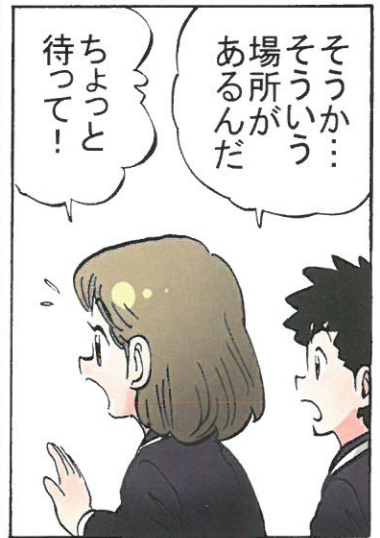
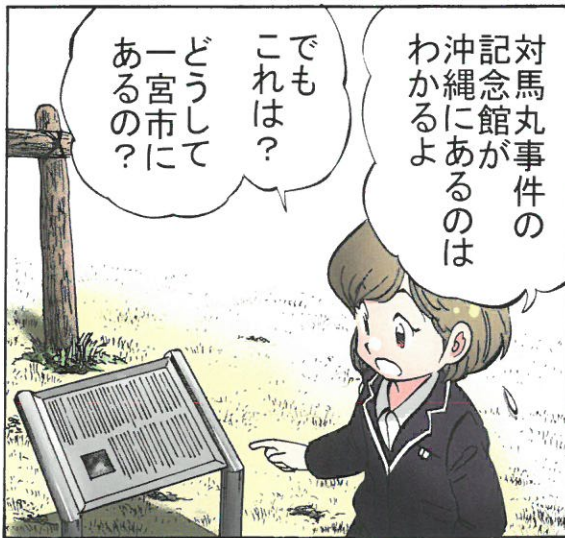
日中は
焼けつく暑さ
夜はふるえる
寒さだった



生きのびた
こどもの声には
こんなものがある

ひとつの
イカダを
何十人も
人々が
うばいあつて
いた

サメの群に
囲まれた
戦うかぐさ
いたが、やがて
なくなつた





沖繩は日本で
唯一の地上戦が
行われた場所
になってしまった

対馬丸
事件のあと
1945
(昭和20)年
3月、沖繩に
連合国軍が
上陸し—



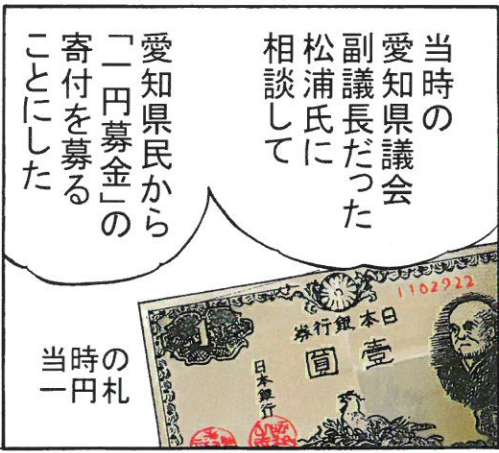
それは
こういう
ことなんだ



終戦後
丹陽町の
「すずしろ
子供会」の
会長だった
河合氏が
その人々の
霊を慰めようと
沖繩を訪れた



この戦闘で
日本軍は
9万人以上が
亡くなって
いるんだが
そのうちの
約3千人が
愛知県出身者
だったという



当時の
愛知県議会
副議長だった
松浦氏に
相談して
愛知県民から
「二円募金」の
寄付を募る
ことにした

当時の
一円札

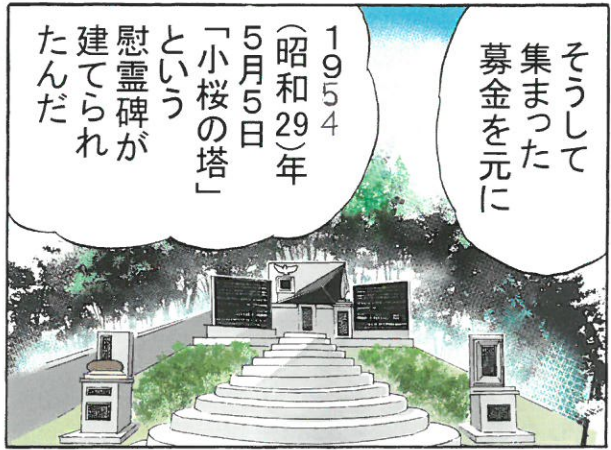


その時に彼は
亡くなった
こどもたちの
慰霊碑が
ないことを
知ったんだ
そして—

※ 愛知県丹羽郡にかつてあった村。現在の一宮市丹陽町。

そうして
集まった
募金を元に

1954
(昭和29)年
5月5日
「小桜の塔」
という
慰霊碑が
建てられ
たんだ



この塔の建立が
対馬丸記念館の
設立の
きっかけにも
なったんだよ



一宮市と
対馬丸事件に
そんな
つながりが
あったんだね



この記念樹は
カンヒザクラ
といって
「小桜の塔」に
咲いているのと
同じものだ



この記念樹と
記念碑は
一宮ロータリー
クラブが寄付
したものだ
なんだけど



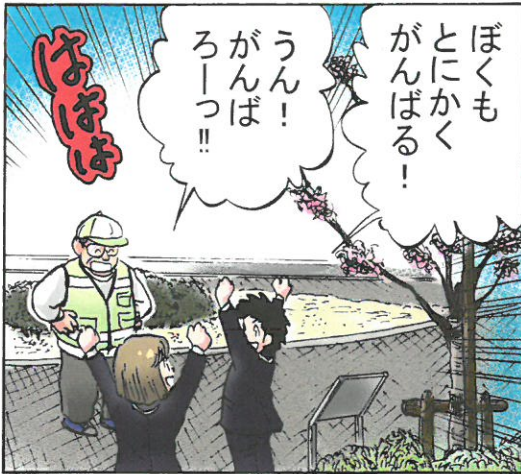
きみたちが
言ったように
日本が戦争を
したのは
ずっと昔の
ことだ
しかし
別の世界の
ことじゃない



対馬丸事件で
亡くなった
こどもたちも

ああしたい
こうなりたい
という夢を
持っていた
だろう





今を生きているきみへ（平和の約束）

ぼくらは、いまから70年以上前、戦争ばかりの時代に生まれたんだ。

沖繩が危険になって、九州へ疎開しようとしたんだけど
そのとき乗った船「対馬丸」は、アメリカの潜水艦に攻撃されて
沈んでしまった。

海にほうりだされたお友達の中には、なんとか生きて子もいたけど
波にのまれて、力つきて、海の中へ沈んでしまった僕らのような子が
ほとんどだった。

ぼくたちは沈んでしまったあのときのまま、
今もきみの目の前に広がる海の中にいるんだ。
ぼくたちはどうして死ななくちゃいけなかったの？
ぼくたちは、なにか悪いことしたのかな。

ぼくらのような思いをする子が、もう二度とでないように、
今、ぼくらに約束してほしいんだ、平和に生きるって。

みんなは「平和」ってどんなものだと思う？
アイスクリームみたいに甘くて、おいしいものかな。
大切な友だちがいつもそばにいてくれること？
妹となかよく遊ぶことかな。

朝日にてらされながら学校に行って、
夕日にてらされながらお家にかえることかな。
好きな子に「ぼくも（わたしも）君がすきだよ」って
言ってもらったときかな。

君がその「平和」を感じているとき、
この地球にくらす、たくさんのほかの子たちは、
「平和」を感じているかな。
今でもまだ、世界では
戦争で多くの子たちが悲しい思いをしているのかな。
想像してみてください。

今、ぼくらに約束してほしいんだ、
きみが、平和な地球をつくるって。